

入札公告

物品調達等及び委託役務

次のとおり、条件付一般競争入札を実施するので、地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の6の規定により公告する。

この入札公告に定めるもののほか、入札に関して必要な事項は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項及び同細則による。

令和5年4月27日

東広島市長 高垣 廣徳

1 入札に付する事項

(1) 物品・委託役務の名称	令和5年度資機材積載車
(2) 物品・委託役務管理番号	18050002
(3) 物品委託役務内容	大崎上島消防署で使用する資機材積載車1台の購入。
(4) 納入・履行期間	本案件は東広島市議会の議決を要するものである。 議会議決の日の翌日から令和6年3月29日まで
(5) 納入・履行（就業）場所	大崎上島消防署
(6) 予定価格	非公表
(7) 最低制限価格	なし
(8) 入札方式	一般競争入札
(9) 入札区分	紙入札
(10) 使用する契約約款	製作物供給契約約款
(11) 契約種別	総価契約
(12) 収入印紙	要

2 競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

次に掲げる要件を全て満たしていること。

ア	令和3年1月1日～令和6年12月31日までの東広島市物品役務等競争入札参加資格として次の入札参加資格認定区分の認定を受けている者	買入れ・製作
イ	法令等による登録等	問わないものとする。
ウ	技術者	問わないものとする。
エ	営業所等所在地 ※本店とは、法人にあっては登記されている本店とし、個人事業者にあっては営業活動の本拠を置いている場所とする。 ※営業所とは、法人においてその所在する市（町）の法人市（町）民税の申告のある営業所とする。	東広島市内又は大崎上島町内に本店を有する者。
オ	会社の履行実績	問わないものとする。
カ	その他	令和元年8月26日付け「東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項」の2（1）のいずれにも該当しないこと。

3 その他の入札条件

- 本件の契約にあたっては、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（昭和49年東広島市条例第125号）に基づき、落札決定後、仮契約を締結し、東広島市議会の議決を経たときに本契約として効力を生じるものとする。
- 開札の日から、市議会の議決を経るまでの間のいずれかの日において、入札者が次の要件のいずれかに該当する者となったときは、落札者とし、又は仮契約を締結しない、若しくは解除することがある。
 - 東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項の2（1）アイウに掲げる事項
 - 手形交換所による取引停止処分を受けている者又は手形小切手の不渡りを出した者
 - 本市の指名除外措置を受けている者
 - 関係法令の規定による営業停止処分を受けている者

4 日程等

手続き等	期間・期日等	場所・留意事項
ア 公告日	令和5年4月27日	東広島市ホームページに掲載及び東広島市総務部契約課（契約担当課）で閲覧に供する。 閲覧場所は「6 問い合わせ先（契約担当課）」に記載のとおり。
イ 仕様書及び見本等閲覧期間	令和5年4月27日～ 令和5年5月22日	東広島市ホームページに掲載及び契約担当課で閲覧に供する。 見本等の有無：無
ウ 同等品確認期間（物品の買入れ及び借入れに限る）		同等品で応札する場合は、同等品規格確認票（東広島市物品調達等及び委託役務競争契約入札心得（平成21年東広島市告示第83号。以下「入札心得」という。）別記様式第2号（第4条関係）により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 なお、同等品確認に対する認定のない同等品での応札は認めない。同等品規格確認票の提出先は、「オ 質問書提出期間」に記載の発注担当課とする。
エ 同等品確認回答閲覧期間		東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
オ 質問書提出期間	令和5年4月27日～ 令和5年5月9日 (午前8時30分～午後5時15分)	質問書は、本市所定の様式（東広島市物品調達等及び委託役務競争入札心得（平成21年東広島市告示第83号）別記様式第1号（第4条関係））により発注担当課へ持参またはファックスすること。ファックスする場合は、その旨を発注担当課へ事前に電話連絡すること。 消防局 消防総務課（発注担当課） 東広島市西条町助実1173番地1 電話番号 082-422-6062 /ファックス番号 082-423-0363 質問書提出期間終了後の質問は受け付けない。 質問書の様式は東広島市ホームページからダウンロードできる。
カ 回答書閲覧期間	令和5年5月12日～ 令和5年5月22日	東広島市ホームページに掲載及び発注担当課で閲覧に供する。
キ 入札期間	令和5年5月17日～ 令和5年5月19日 (午前9時00分～午後5時00分)	入札場所 東広島市総務部契約課（契約担当課） 東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階） 入札書は入札期間内に総務部契約課に持参して入札箱に投入すること。 初度の入札書は、入札の権限を有している者が記名押印し、使用印鑑として本市に届け出ている印鑑を押印すること。（ただし、入札書に記載した日付以前に作成された委任状の同封・提出がある場合を除く。） 特別の事由により郵便により入札書を提出しようとする者は、東広島市物品調達等及び委託役務条件付一般競争入札公告共通事項細則に定めるところによるものであること。
ク 開札日時	令和5年5月22日 午前9時10分	開札場所 入札室（東広島市西条栄町8番29号 本庁本館4階） 開札の結果、予定価格の制限の範囲内の価格をもって有効な入札がないときは、開札日の翌日以降に再度の入札（1回目）を実施するものとする。再度の入札（1回目）は、開札の立ち会いの有無に関わらず初度の入札参加者全員が参加できるものとする。 再度の入札（1回目）を実施する日時、場所等の詳細は初度の入札に参加した者に対してファックスにより通知を行う。 再度の入札（1回目）の結果、予定価格の制限の範囲内での入札がなかったときは、直ちに入札会場で再度の入札（2回目）を行う。 再度の入札は、2回目まで行う。

5 資格要件確認資料の提出

本案件は、入札に参加する者に必要な資格を確認するために必要な資料（以下「資格要件確認資料」という。）の提出を求めない。

(1) 提出書類

書類の区分	提出書類 (○印)	備考
ア 入札参加資格確認申請書		様式は、東広島市ホームページからダウンロードできる。
イ 入札参加資格要件総括表		
ウ 誓約書		
エ 配置予定技術者届出書		
オ 履行実績確認表		
カ 履行実績証明書（物品・委託役務）		
キ 法令等による登録等を確認するための資料		
ク その他		

(2) 提出部数は、1部とし、提出した資格要件確認資料は、返却しない。

(3) 提出期限

(4) 提出先 「6 問い合わせ先（契約担当課）」のとおり。

(5) その他

入札参加者は、資格要件確認資料を指定された提出期限までに提出できるよう事前に準備しておくこと。

資格要件確認資料の作成及び提出に要する費用は、提出者の負担とする。

資格要件の審査のために必要があると認めるときは、期限を定めて資格要件確認資料の補正や追加資料の提出を求めることがある。

資格要件確認資料に虚偽の記載をした者に対しては、指名除外措置を行うことがある。

6 問い合わせ先（契約担当課）

総務部契約課 物品役務係
東広島市西条栄町8番29号（本庁本館4階）
電話番号 082-420-0930
ファックス番号 082-431-0077

令和5年度
資機材積載車
仕様書

東広島市消防局

第1 総則

- 1 この仕様書は、東広島市消防局（以下「本市」という。）が令和5年度に購入する資機材積載車（以下「車両」という。）の製作に必要な仕様について定める。
- 2 車両は、道路運送車両法（昭和26年法律第185号）及び道路運送車両の保安基準（昭和26年運輸省令第67号）に適合し、緊急自動車としての承認を得られるものであること。
- 3 受注者は、契約を締結した日から14日以内に本市担当者と詳細について打ち合わせを行うこと。また、打ち合わせを実施した日から90日以内に、第2提出書類の1で定める書類を提出し、承認を得た後に製作に着手すること。
- 4 受注者は、本仕様を熟知した上で、契約するものとし、製作中に疑義が生じたときには、本市担当者に連絡し、その指示又は承認を受けること。
- 5 受注者は、前の3で承認を得た製作工程表及び製作承認図面等に変更が生じたときは、事前に変更後の製作工程表及び製作承認図面等を提出し、本市の承認を得なければならない。
- 6 車両は、消防用車両の安全基準検討委員会が定める「消防用車両の安全基準について」の項目を満足し、製造工場については品質管理システム（ISO9001認証取得）を構築していること。
- 7 受注者は、製作全般にわたり厳重な検査を実施すること。
- 8 受注する車両（付属品及び積載品を含む。）は、すべて新規製品とすること。
- 9 この仕様書において、指定したもの以外の装備品等については、メーカーが公表した標準装備品等を装備すること。
- 10 受注者は、設計・製作・材料・部品等に関し、特許その他権利上の問題が発生した場合には、その責任を負うこと。
- 11 受注者は、車両納入後においても、本車両に係る本市担当者からの修理の要請に直ちに対処するものとする。
- 12 車両の保証期間は、納入後1年間とする。ただし、メーカー等で定める保証期間が1年以上の場合は、メーカーの定める期間とする。また、保証期間経過後においても、設計不良、工作不良又は材質不良に起因する故障が生じた場合には、発注者の指示により、受注者において無償で修理又は取り替え等その他の必要な補償を行うこととする。
- 13 その他艤装部分、積載品、付属品等については、納入日から起算して各メーカー規定の保証期間とする。

第2 提出書類

- 1 受注者は、契約を締結した日から14日以内に本市担当者と詳細について打ち合わせを行い、その打ち合わせを実施した日から90日以内に、車両1台について次の書類を提出すること。
 - (1) 製作工程表 2部
 - (2) 製作承認図（艤装5面図、キャブ内艤装図含む） 各2部
 - (3) 資機材配置図 2部
 - (4) ウインチ装置図 2部
 - (5) 照明装置図 2部
 - (6) 電気配線図 2部
 - (7) 諸元明細表 2部
 - (8) その他本市が指示するもの 2部
- 2 受注者は、納入時に次の書類を提出すること。
 - (1) 車両取扱説明書 1部
 - (2) 積載資機材等取扱説明書 1部
 - (3) 積載資機材一覧表 1部
 - (4) 工程写真 各2部
 - ア 製作中各工程（シャシ、組立中、塗装後）
 - イ 試験実施工程（転覆角度試験、重量実測試験、走行試験）
 - (5) 転覆角度実測証明書・重量実測証・走行試験結果報告書 各1部
 - (6) 自動車検査証 1部
 - (7) その他本市が指示するもの 1部

第3 購入台数

1台

第4 納入期限

令和6年3月29日(金)

第5 納入場所

大崎上島消防署

第6 車両概要

車両は、第7で定める車両シャシに車両取付品及び付属品等を装備し、内部に各資機材の収納装置を設け、構造は堅牢で耐久性に富んだものとする。また、収納装置は、できるだけ同一用途にまとめ、重量物は下部位置になるように配慮し安全、確実、容易に諸活動が行える構造とし、車両は重量軽減及び、防触、防水性を考慮する。

第7 車両シャシ

- 1 最大積載量3 t級シャシ、シングルキャブ
- 2 車両の完成寸法は、次のとおりとする。
 - (1) 全長 約 5,700mm以下
 - (2) 全幅 約 1,920mm以下
 - (3) 全高 約 2,800mm以下
- 3 艀装は総合的な重量軽減を図り、車両重量のバランスを考慮して製作し、前項の寸法を可能な限り短くすること。また、準中型免許で運転可能な車両総重量(7.5 t未満)に抑えること。
- 4 ホイルベース:2,750mm以上
- 5 エンジン:排気量2,999cc以上・ディーゼルエンジン
- 6 エンジン出力:100 kW以上
- 7 駆動方式:2輪駆動(4×2)
- 8 ステアリング装置:パワーアシスト付き
- 6 トランスミッション:マニュアル
- 7 乗車人員:2名
- 8 バッテリー:各電装品に見合う容量以上のもの
- 9 令和5年度製造車両
- 10 オイルパンヒーター 1式 消防車用 コンセントマグネット式 コード(10m)1本付
- 11 キャブチルト装置 メーカー標準装備
- 12 エアコン:1式
- 13 タイヤ:オールシーズンタイヤ
- 14 サンバイザー:運転席及び助手席
- 15 サイドバイザー:キャブ各ドア上部
- 16 泥除けゴム:全輪
- 17 スペアタイヤ:ホイル付き1本
- 18 フロアマット:座席足元
- 19 標準工具:1式
- 20 非常信号灯:1式
- 21 タイヤチェーン:シングル1式
- 22 停止表示板:1式
- 23 安全装置:1式(メーカー標準装備の安全装置をすべて装備)
- 24 ドアミラー:助手席側電動格納式
- 25 ナンバーフレーム:前後1式(ステンレス製)
- 26 ナンバー灯:LED
- 27 路肩灯:LED
- 28 ヘッドライト:HID又はLED
- 29 フォグランプ:フロントバンパー埋込式(LED)
- 30 テールランプ:LED

- 31 バックランプ：LED
- 32 GPSナビゲーションシステム（バックモニターカメラ連動型）
- 33 バックモニターカメラ
- 34 集中ドアロック（全ドア）
- 35 パワーウインドウ（全窓）
- 36 オイルジャッキ：1式
- 37 メッキグリル

第8 燃料タンク

燃料タンクは、80リットル以上とし、重心バランスを考慮し、可能な限り低い位置とすること。また、給油口は、可能な限り低い位置とし、その付近に名板を取り付けること。

第9 キャブ

1 キャブ外装

- (1) キャブ天井に全高制限を考慮したスピーカー・標識灯一体型赤色警光灯を1個取り付け、モーターサイレンを1個取り付けること。
- (2) 赤色点滅灯をキャブ前面及び車両後部に各2個取り付け、赤色警光灯と連動させること。なお、車両後部については、プロテクター付きとすること。
- (3) 車体左右及び後面にLED式作業灯（周囲灯）を取り付けること。作動はキャブ内にメイススイッチを設け、車体後部にタンブラー式スイッチを保護棒付で設けること。
- (4) 各ドアのフェンダー部及びステップ蹴り込み部にアルミ縞板を張ること。
- (5) 消防章（台座付）を車両前面中央に取り付けること。
- (6) 牽引フックを車両前部に設けること。
- (7) 各ドアに開放時でも夜間後方から視認しやすい位置に、超高輝度反射シートを貼付すること。
- (8) 常にバッテリーを最良の状態に保つバッテリー管理器（ずぼら充電器）を設置すること。また、バッテリー管理器及びオイルパンヒーター（バッテリー管理器と兼用）は、防雨対策を施したマグネット式とし、オイルパンヒーターには、ON・OFFスイッチを設けること。なお、車体側差込口付近に通電ランプを設けること。（詳細別途協議）

2 キャブ内装

- (1) 座席は、2席とし、防汚シートカバーを設けること。
- (2) 運転席と助手席の間にセンターコンソールボックスを設けること。そのセンターコンソールボックス付近にインバータ装置を設け100V電源が使用できること。また、付近にAC100Vコンセント（2口以上）を設けること。
- (3) 地図等を収納するボックス（A3サイズ）をキャブ内後部の中央付近に設けること。
- (4) フロントパネル又はセンターコンソールボックス付近に電子サイレンアンプ（専用マイク付）、無線機、各種スイッチ類（機能集中型10連操作スイッチ）及び車両動態管理装置を強固に取り付けること。（位置別途協議）
なお、電子サイレンアンプ用専用マイクは、助手席用にセンターコンソール付近に取り付けること。（位置別途協議）
- (5) キャブ内天井にLED照明灯を設け、ドア連動及び単独切替スイッチを設けること。また、助手席左上部に方向自在式のスイッチ付きLEDスポットライトを設けること。
- (6) キャブ内に携帯拡声器を固定する装置を取り付けること。
- (7) 運転席等でシャッター（両側面及び後部）の開閉状態が確認できる装置を取り付けること。なお、不完全の場合は、警告灯及び警報音を発すること。
- (8) 運転席付近に車両総重量、全長、全幅及び全高を記したプレートを設けること。
- (9) GPSナビゲーションシステムを取り付けること。
- (10) 後退警報ブザーをスイッチ付きで設けること。
- (11) 各ドアの内側にドア解放時の足元灯（LED）を設けること。

第10 車体の構築

- 1 構築は総合的な重量軽減、車両重量のバランスを考慮して制作すること。

- 2 左右側面各 2 枚、後面 1 枚のバーハンドル式アルミシャッター（鍵付き）を設け、耐久性、防水性を有する構造とし、開閉は任意の位置で停止できること。また、シャッターレール沿いにLED埋め込みボックス内灯を設け、夜間に資機材を容易に確認できること。
- 3 シャッター内ボックスは、本仕様書別表 1 に掲げる資機材が収まるようレイアウト設計を行うこととし、必要に応じて可動式棚や展開パネル、引出装置、落下防止手すり、仕切り板、収納箱などを設けること。（詳細別途協議）
- 4 各ステップは防錆性能を有したアルミ縞板とし、100kg以上の荷重にも耐えられること。
- 5 各金属板の外周は内折れ加工とし、危険のない構造とすること。
- 6 左右側面上部及び後面上部にLED式作業灯（周囲灯）を設けること。
- 7 リアタイヤ前ボックスは、下開きで展開式のチェーンレスステップ（ロック付き）とし、内側にアルミ縞板を張り、ステップとして上部の資機材等の出し入れを容易に行える構造とすること。
- 8 左右フェンダーは、下開きで展開式のチェーンレスステップ（ロック付き）とし、内側にアルミ縞板を張り、ステップとして兼用できること。
- 9 ウインチ装置の取り付けは、次のとおりとすること。
 - (1) 車体前部又は後部にバッテリー駆動によるウインチ装置を内蔵すること。
 - (2) ワイヤ交換等のメンテナンスが容易に行えること。
 - (3) ウインチ装置は、車体振動、ねじれ等に十分耐えうるよう強固に取り付けること。
 - (4) ウインチ周辺には、夜間作業用にローラー部及び操作部に照明を取り付けること。
 - (5) 最大牽引力は、3,000kg以上とすること。
- 10 車体上部は次のものを取り付けること。
 - (1) フラットな構造でアルミ縞板張りとし、キャブとの隙間をできるだけ少なくし、前後に可能な範囲でステンレス製の 2 段手すりを設けること。
 - (2) アルミ縞板製資機材ボックスを 2 個設けること。扉は上開き、外側上部にステンレス製の蝶番、ストッパー付き（ダンパー）、内部の底面に樹脂製のものを敷くこと。なお、防錆対策を施し、走行時の振動や衝撃等に耐えるよう取り付けること。（大きさは別途協議）
 - (3) 三連はしご、かぎ付きはしご及びバスケットストレッチャーを積載し、車体後部から容易に積み下ろしできる構造とすること。なお、走行時の振動、衝撃等に耐えるよう強固に取り付けること。
 - (4) 照明装置

マスト、照明を一体型にした外付け型のリモコン式照明装置で、マストは電動シリンダーにより 90° 起伏し、本体に内蔵されたコンプレッサーにより供給されるエアにより伸縮するものとする。ランプ部にはLED式の75W2灯又は90W4灯を装備するものとする。また、照明電源は、必要に応じて、DC/AC自動切り替えできること。

なお、リモコン装置は有線リモコンと、無線リモコンを使用することができること。
- 11 バッテリー部は引き出し式で工具等を使用せず、容易に点検ができる構造とすること。（耐腐食性の強固なカバーを取り付けること。）
- 12 車体前部及び後部に昇降用ステップ 5 段を取り付けること。
- 13 各操作部（ハンドル、レバー、スイッチ等）には、名称及び操作方法等を明記すること。
- 14 左右後輪にLED式路肩灯を設けること。作動はスモールランプ連動とすること。
- 15 左右後部下部にLED式サイドマーカランプを取り付けること。
- 16 車体外部にアルミ縞板を設置する場合は、滑り止め加工を施すこと。

第11 AVM・ドライブレコーダー・無線機移設

- 1 車外無線送受信器ボックスをキャブ左右側面後部に各 1 個設け、送受信器及び音量調整スイッチを設けること。また、電話装置まで配線するとともにキャブ内に電話装置用スピーカー（車内外）切り替えスイッチを設けること。
- 2 無線アンテナは、キャブ上部または周囲に固定し、同軸ケーブルをキャブ内まで配線すること。
- 3 消防無線機の事務手続きは、受注者で行うこと。
- 4 消防無線機付近に対空文字（黒文字）入りのアクリルプレート（縦20mm、横70mm）を付すること。（位置別途協議）

- 5 ドライブレコーダーの電源は、ACC以上で通電すること。
- 6 車外無線受話器ボックス付近に、作業時においても十分聞き取れる外部スピーカー（車体内埋込式）を左右（各1式ずつ）に取り付けること。
- 7 下表に掲げる車両のAVM（車両動態管理装置（富士通ゼネラル製））、消防無線機及びドライブレコーダーを取り外して、当該車両に移設すること。（詳細別途協議）
なお、AVM（車両動態管理装置（富士通ゼネラル製））及び消防無線機の電源は、メインスイッチで起動すること。
- 8 移設の日程に関しては、本市担当者と協議のうえ、決定することとする。

AVM・ドライブレコーダー・無線移設元			AVM・ドライブレコーダー・無線移設先	
車両名	登録番号		車両名	登録番号
上島3	福山800さ4737	→	新車（当該車両）	令和5年度納入分

第12 塗装及び記入文字

1 塗装

- (1) 車両（左右側面各2枚、後面1枚のアルミシャッター含む）は朱色とし、塗料はVOC（揮発性有機溶剤）削減、環境負荷物質（鉛など）を一切含んでいない等の環境を考慮したハイソリッドウレタン塗料を使用すること。
- (2) 機材収納部内面は、アンダーコーティングのうえ、シルバー塗装を施すこと。
- (3) 車体下まわりは、黒色塗装により腐食に耐えるように被覆すること。

2 記入文字

記入文字の書体は、丸ゴシック体とし、記入文字は次のとおりとすること。

なお、記載している文字の大きさを基準とし、各記入位置に対しバランスよく表示すること。

詳細については、別途協議とする。

- (1) キャブ左右ドア部及び後面アルミシャッター部
「東広島市消防局」 3箇所記入すること。
書き方 左書き（左から右とする。）
文字色 白文字
大きさ 縦100mm×横100mm
- (2) キャブ左右ドア下部
車両記号「東広消232」 2箇所記入すること。
書き方 左書き（左から右とする。）
文字色 白文字
大きさ 縦70mm×横60mm
- (3) 標識灯
「東広消232」と記入すること。
書き方 左書き（左から右とする。）
文字色 黒文字
大きさ 現物合せ
- (4) 車体上部
対空文字「東広島ET232」と記入すること。
書き方 左書き（助手席側から運転席側に向けて記入する。）
文字色 白文字
大きさ 縦600mm×横1,200mmの範囲に8文字
- (5) 車体前部、側面及び後部
車体前部、側面及び後部のデザイン及び文字については、第2提出書類の1で定める書類の提出までに本市が素案を掲示し、受注者はその素案を元に施工すること。（詳細は別途協議）
※ 令和元年度以降の更新車両（救助工作車等）を参考とすること。
- (6) ステッカー
車両側面フロントドア外側中央付近に別表2に定めるエンブレムのステッカーを貼付すること。

第13 取付品、付属品、積載品及び取付位置

取付品、付属品、積載品及び取付位置等については、別表1のとおりとし、取り付けは堅ろうで機能確実かつ操作しやすいものとする。

また、走行中の振動その他により移動又は破損等を生じないように安全に固定させ、かつ、容易に積み下ろしができるように積載し、細部については本市担当者の指示を受けること。

第14 検査

- 1 本車両の納入に際しては、新規登録後、本市担当者が次の完成検査及び試験を実施するものとする。なお、公的機関の認定品又は試験成績書があるものについては、これを省略する場合がある。
 - (1) 走行試験
 - (2) 車体の構造及び艤装状況の検査
 - (3) 積載品・装備品の装着・架梯状況及び品数の確認
 - (4) その他東広島市が必要と認める検査
- 2 受注者は、本車両の制作に際し、制作工程表に基づき、各工程（組立中、塗装後）の写真を提出するものとし、この仕様に基づき疑義が生じた場合又は必要に応じて中間検査、オンラインでの確認、検査を行うこととする。

第15 登録の手続き等

- 1 車両登録は、発注者が行う完成検査前までに、受注者が行うものとし、登録に関する一切の経費は受注者が負担する。ただし、車両登録に関する登録手数料（印紙代）、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険の費用及び自動車リサイクル法に基づくリサイクル料金は、受注者が立て替え払いし、完成検査終了後に別途発注者がこれを受注者に支払うものとする。
- 2 受注者は、納入前に広島県公安委員会へ緊急車両届出確認証を提出し、承認を受けること。
- 3 下表に掲げる車両の一時登録抹消をすること。（詳細別途協議）
 - (1) 一時登録抹消の手続きは、受注者が行うこと。
 - (2) 一時登録抹消完了後は、速やかに登録識別情報等通知書の原本を東広島市消防局警防課へ提出すること。

車名	登録番号	初年度登録	有効期限	車台番号	型式
日野	福山 800 さ 4737	平成 16 年 12 月	令和 6 年 12 月 10 日	XZU306-0004819	PB-XZU306M

第16 その他

- 1 納入時まで同等以上の性能を有する新開発・販売された資機材等を備える場合は、本市担当者と協議し承認を得ること。
- 2 取付品、積載品、付属品等の取り付けは、堅ろうで機能確実かつ操作しやすいものとする。
- 3 走行中の振動その他により移動又は破損等を生じないように安全に固定させ、かつ、容易に積み下ろしができるように積載し、細部については本市担当者の指示を受けること。
- 4 納入場所までの運搬費は、受注者が負担するものとする。

第17 問い合わせ先（発注担当課）

東広島市消防局 消防総務課 消防施設係

電話 082-422-6062

F A X 082-423-0363

E-mail hgh226062@city.higashihiroshima.lg.jp

別表1 取付品、付属品、積載品及び取付位置等について

番号	品名	規格・型式等	数量	取付け位置等
1	サイドバイザー	標準装備品	2個	各ドア1個
2	フロアーマット	ゴム製(標準装備品)	2枚	前席足元各1枚
3	泥除けゴム	標準装備品	4枚	全輪各1枚
4	タイヤチェーン	シングル(金属製)	1式	
5	サンバイザー	標準装備品	2個	運転席及び助手席各1個
6	エンジン回転計	標準装備品	1個	
7	エンジン油温計	標準装備品	1個	
8	ウインチ装置	ラムゼイ製 PATRIOT PROFILE8000(標準付属品付)(同等品可)	1式	車体前面又は車両後面
9	赤色警光灯	ワイレン製 スピーカー・標識灯一体型赤色警光灯	1個	キャブ上部
10	赤色点滅灯(前部)	ワイレン製 M4FCR24 (同等品不可)	2個	キャブ前面
11	赤色点滅灯(後部)	ワイレン製 M6FCR24 (同等品不可)	2個	車両後面
12	標識灯	赤色警光灯組込型	1式	キャブ上部
13	作業灯(周囲灯)	LED式	各2個	車両側面上部及び後面上部
14	電子サイレン	大阪サイレン製 TSK-D152(マイク付き)(同等品可)	1式	キャブ内
15	10連スイッチ	大阪サイレン製 (同等品可)	1式	キャブ内
16	GPSナビゲーションシステム(バックモニターカメラを含む)	AM・FMラジオ・フルセグTVチューナー付き 走行中においても助手席から操作できること。	1式	キャブ内
17	AVM・無線機・ドライブレコーダー	本市が支給	1式	キャブ内
18	無線機用スピーカー(車内、車外)	標準装備品	3式	
19	後退警報器	解除スイッチ付き	1式	
20	キャブ内地図用ボックス	A3タイプ	1個	キャブ内
21	キャブ内照明灯	LED式	1個	キャブ内上部
22	スポットライト(自在式サージカル)	LED式	1個	助手席左側
23	牽引フック	標準装備品	1個	キャブ前部
24	消防章(台座付き)	150mm	1式	キャブ前方中央
25	キャブチルト装置	標準装備品	1式	
26	オイルパンヒーター	マグネット式 コード10m ずぼら充電器と兼用	1式	運転席側

27	ずぼら充電器	マグネット式	1 個	運転席側
28	車外無線送話装置	標準装備品	2 式	左右側面
29	投光器 (車載)	(株) 小糸製作所 クアトロライトシステム MYS-75LP-NS 又は (株) 佐藤工業所 ナイトスキャンチーフ LED90W×4	1 式	車体上部
30	車輪止	ゴム製	2 個	
31	消火器	粉末 ABC 自動車用消火器 (20 型)	1 本	
32	とび口	1,800mm	1 本	
33	金てこ	全長 1,000mm	1 本	
34	掛矢	全長 1,500mm 木製	1 個	
35	ワイヤー	牽引用 12mm×5m 12mm×3m	各 1 本	
36	空気ボンベ	エア・ウォーター防災(株)製 高圧空気容器、ブルネッカー 730CIII A	4 本	
37	空気呼吸器	プレッシャデマンド型 (手動 陽圧切替型) ライフゼム A1-12 CX 面体	2 基	
38	低電圧用手袋	ヨツギ YS-102-1	4 双	
39	携帯拡声器	かるーいホン TD-503R メガホンホルダー付き	1 個	
40	救命胴衣	TK-24ARS 背抜きタイプ オレンジ ネーム入り 桜マーク	3 着	
41	停止標示板	JIS 規格	1 個	
42	AC/DC インバーター	正弦波 700W以上	1 式	
43	コンセント	AC100V (2 口以上)	1 式	
44	救命浮環	外径 375mm、内径 135mm、 厚み 90mm	1 式	
45	スローラインバックセット	CMC レスキュー社製 バッククロス 約 23m NFPA スローライン	1 式	
46	ボルトクリッパー	絶縁性能 あらゆる線材の切断用	1 本	
47	車両キー (予備キー)		3 本	
48	事故車両用歯止め		1 式	
49	懐中電灯	LED 充電式ハンドライト レッドレンザー P6RCORE	2 個	
50	高照度ライト	TF-18650FL-BS	1 個	
51	携帯警報器	モーションスカウト TR	2 個	
52	面体拡声器	ダイレクト型 ESP-SD5-DCX	2 個	

53	チェーンソー	根切りチェーンソー STIHL MS-462C-M 又は ZENOAH RC6200P	1 個	
54	チェーンソー防護服	ハスクバーナー チャップス II ファンクションS サイズM	1 着	
55	ガソリン携行缶	メルテック ガソリン携行缶 10L 消防法適合品	1 個	
56	携行缶	5L (チェーンソー用)	1 個	
57	投光器	自立式 LED 投光器 Nomad360 又は X-teraso (専 用自立型スタンド付き)	1 個	
58	ウェットスーツ	別紙 1 参照	2 着	
59	非陽圧式化学防護服	シゲマツ PS-480L 手袋付 き (消防局名入り)	2 着	
60	工具セット	KTC 製 SK3561WZR	1 式	
61	スプレッダー	(株) オグラ RP-S505 単体 (RP-M18V パワーユニット 付き) 又はホルマトロ PSP40CL (スプレッドチッ プ、収納ケース、充電設備付 き)	1 式	
62	カッター	(株) オグラ RP-C160 単体 (RP-M18V パワーユニット 付き) 又はホルマトロ PCU30CL (収納ケース、充電 設備付き)	1 式	
63	ラムシリンダー	(株) オグラ RP-R370 単体 又はホルマトロ PTR40 (延長 パイプ 220 mm/440 mm、収納ケ ース、充電設備付き)	1 式	
64	コンビツール	(株) オグラ RP-V250 単体 又はホルマトロ PCT11 (収納 ケース、充電設備付き)	1 式	
65	エンジンカッター	ハスクバーナ K760Rescue	1 個	
66	発電機	HONDA EU18i	1 個	
67	手動式ウインチ	カツヤマキカイ (株) TU-16 専用ワイヤーロープ付き	1 式	
68	エアジャッキ	SAVA フラットエアバック ・ SFB-K7/17×1 枚 ・ SFB-K10/17×1 枚 ・ SFB-K20/17×1 枚 ・ SFB-K33/17×1 枚 又は ホルマトロスタックバッグ ・ HSB27×1 枚 ・ HSB40×1 枚 ・ HSB74×1 枚 ・ HSB92×1 枚	1 式	

		調整器×1個、コンローラー×1個、エアース (5m×5本) 付き		
69	バスケット担架	FERNO バスケットストレッチャー モデル 71	1個	車体上部
70	バスケット用フロート		1式	車体上部
71	三連はしご	関東梯子 ステンレス製 8.7m 搬送用ローラー付き	1個	車体上部
72	送排風機	大西電機 (防爆型) 防爆ベビー風管 5m×2 BB-C	1式	
73	鍵付きはしご	関東梯子 チタン製 3.1m	1個	車体上部
74	スケッドストレッチャー(フル)	SK-200C-OR フルスケッド用ワンタッチ式 バックルベルト付き	1式	
75	スケッドストレッチャー(ハーフ)	SK-220-OR ワンタッチ式バックルベルト 付き	1式	
76	流水用ライフジャケット	PFD BSR-905 (消防局名入り)	4着	
77	ドライスーツ	J.PLANNING J00020 TUSA R7 RESCUE サーフェイストライスーツ 又は 日本アクアラング オスプレイ (ブーツ付き) 収納袋付き サイズ: M×2 L×2	4着	
78	充電式レシプロソー	HILTI WSR36-A(予備バッテリー含む)	1式	
79	山岳救助用器具	エーデルリッド社製 スタティックロープ 50m×1本、100m×1本 径 11mm	各1本	
		ペツル社製 ロープバック 100m用	2個	
		ペツル社製 アノー 60cm×2本 80cm×2本 120cm×2本、150cm×2本	8本	
		ペツル社製 アイディ	1個	
		ペツル社製 ストップ	1個	
		ペツル社製 センダー	1個	
		ペツル社製 ポー	2個	
		ペツル社製 プーリー レスキューP50A	2個	
		ペツル社製 プルージックプ ーリー ジェミニ P66A	2個	
ペツル社製 ピタゴール ショルダーストラップ付レス	2個			

		キュートライアングル		
		CMC Rescue 社製 収納バック (トラックコーチ)	1 個	
80	マンホール救助器具	Capital safety 社製 タンク・マンホール救助用三脚 (ロールグリス付き) 又は CMC 製アリゾナボーテックス	1 式	
81	繊維スリング	防水マルチ 5m×1 防水マルチ 8m×1	各 1 本	
82	ガス検知器	ALTAIR 4XR	1 個	
83	プライバシーシート	クイックプライバシーシート V4	1 個	

別表 2

1 ステッカーサイズ

種 別	サイズ
ステッカー	タテ 20.0 cm ヨコ 18.0 cm

2 デザインは、次のとおりとする。(必要に応じて、本市担当者と協議すること。)

【見本】



ウエットスーツ仕様

〈メーカー名〉

株式会社 福岡潜水

〈型式〉

◆フード、ジャケット、ロングジョンを各1組

【素材】発泡クロロプレンゴム 表：スーパーネッスル 裏：エアストレッチ

【生地厚】5mm

【生地色】オレンジ/ブラック

【加工】※図1参照（ジャケット）前開きファスナー、ビーバーテール

（ロングジョン）左肩：マジックテープ

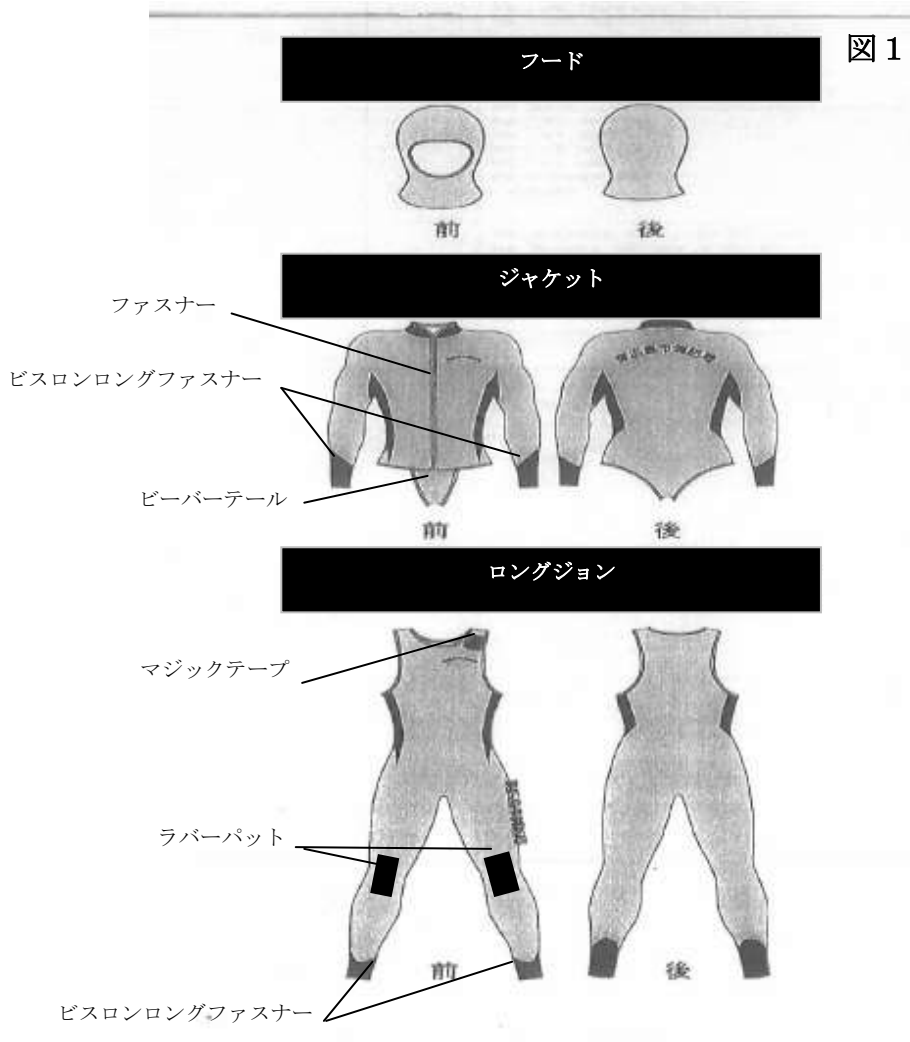
ひざ部：ラバーパッド

手首及び足首：ビスロンロングファスナー

【サイズ】

◆ウエットスーツ LL×5着

【名入れ】※別紙2参照



- ① ジャケット背中用
書体：丸ゴシック体
色：黒字
縦4.5cm×横32cmにおさまるようにアーチ型



- ② ジャケット左胸用
書体：丸ゴシック体
色：黒字
縦2cm×横13cmにおさまるようにアーチ型



- ③ ロングジョン左太もも用
書体：丸ゴシック体
色：黒字
1文字3.5cm角

